

平成26年度

事業計画及び収支予算

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

公益財団法人宇部市常盤動物園協会

## 議案1 平成26年度 宇部市常盤動物園協会事業計画及び予算について

### 目 次

1. 平成26年度 宇部市常盤動物園協会事業計画（案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・1頁～6頁
2. 平成26年度 宇部市常盤動物園協会収支予算書（案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・7頁～8頁
3. 平成26年度 宇部市常盤動物園協会収支予算書内訳表（案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・9頁～10頁

## 平成 26 年度公益財団法人宇部市常盤動物園協会事業計画（案）

自 平成 26 年 1 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

常盤動物園協会は、より公益性の高い事業の展開を目指すと共に、その主業務を動物園に特化した動物施設の保守管理・飼育動物の良好な管理を基本とし、定款第 4 条の定めるところにより、下記の事業を行う。

### 1. 公益目的事業について

（1）動物の知識及び愛護思想の普及に関する事業。（自主事業）  
動物の知識や愛護思想の普及を図るため、教育の場として幼児・児童・生徒等を対象に以下の事業を行う。

#### ○動物ガイド

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者全般

実施予定：通年

参加料：無料

内容：園内各動物のガイド。

体制：協会職員 7 人で実施

財源：当協会の自主事業

#### ○団体利用者向けガイドツアー

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：団体での来園者

実施予定：通年

参加料：無料

内容：各動物のガイドと共に、常盤公園動物園の歴史からリニューアル計画についての説明。

体制：協会職員 2 人で実施

財源：当協会の自主事業

○クイズラリー（サノヤスライドサービスと協力）

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：来園者

実施予定：3月

参加料：無料

内容：園内をまわり動物に関するクイズを解いてもらう。  
景品あり。

体制：協会職員7人で実施

財源：当協会の自主事業

○動物環境学校「飼育体験」

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ・園内掲示

対象者：小学生及び中学生

実施予定：2月

参加料：未定（傷害保険・飼料代）

内容：繁殖棟で観察・清掃・給餌など飼育員の仕事を体験。

体制：協会職員7人で実施

財源：当協会の自主事業

尚、従来行ってきた校外学習としてのインターンシップ及び職場体験学習の受入も要請に応え、継続して実施する。

○インターンシップ

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ

対象者：高校生・専門学生・大学生等

実施予定：随時

参加料：無料

体制：協会職員7人で実施

財源：当協会の自主事業

○職場体験学習

案内方法：当協会及び宇部市のホームページ

対象者：中学生

実施予定：随時

参加料：無料

体制：協会職員7人で実施

財源：当協会の自主事業

## (2) 動物の飼養管理（宇部市の委託事業）

### ○動物飼育展示

7目・10科・22種・157点（平成25年10月31日現在）の宇部市所有の動物を良好な状態で展示するため、日常の清掃・給餌・観察、またこれらの記録業務を行うと共に、飼育環境の整備に努め、繁殖を図る。

### ○飼育動物の病気予防及び治療

宇部市職員の獣医師及び嘱託獣医師（開業医）の指導を受け、相互協力しながら飼育動物の健康保持、鳥インフルエンザ等感染症の予防対策を講じる。

### ○施設の維持管理

現在一部の飼育施設はリニューアル中であるが、飼育及び観覧施設の点検修理、植栽及び花壇の整備ならびに清掃により良好で適正な飼育環境を維持し、併せて来園者に快適な観覧環境を提供する。

### ○園内サービス

車椅子の貸出(無料)、授乳室の保全、園内放送の充実等、入園者の利便性の向上に努める。

対象者：入園者

体制：獣医師3名（市職員1名・開業医2名）・協会職員全員

財源：業務委託料（宇部市の委託事業）

## (3) 動物種の保全に関する調査研究（自主事業）

飼育動物の過去の飼育・繁殖データを分類・整理し、それを日常の業務に生かし、飼育繁殖技術を高める。また、その成果を動物展示を通じて一般入園者の観覧に供するとともに当協会が加盟する（公社）日本動物園水族館協会等の研究会の場において発表し、全国の各動物園共有の技術とすることに努める。また、国内の動物園と情報交換を密にし、連携を深め血統登録管理を行うとともに、必要に応じて動物のブリーディング・ローン（繁殖の為の動物交換）等も行う。

体制：獣医師（市職員）1名。当協会職員7名。

財源：当協会の自主事業

## (4) 野生傷病鳥獣保護事業（山口県の委託事業）

県内唯一の鳥獣保護センターとして、野生の傷病鳥獣の保護・自然復帰を目的とし、収容鳥獣の治療・リハビリを行う。ただし、飼育動物への鳥イ

インフルエンザ感染予防の為、平成 23 年より 11 月 1 日～5 月 31 日の間は鳥類の保護受入は中止している。またこの実績・成果を山口県野生生息調査団の会議において報告し、今後の事業の進展を図るべく努める。

(参考)

平成 23 年度保護実績 57 点 (鳥インフルエンザにより一時中断)

平成 24 年度保護実績 87 点

平成 25 年度保護推計 90 点 (平成 25 年 10 月 31 日現在)

体制：獣医師 (市職員) 1 名。当協会職員 7 名。

財源：傷病鳥獣保護業務委託料 (山口県からの委託事業)

## 2. 収益事業

宇部市の委託事業である駐車場の維持管理とこれに付随する業務を実施する。また、自動販売機での飲料等の販売も継続して行う。

## 3. その他

理事会・評議員会等に関する業務を行うと共に人事・経理・総務等の業務を行う。

## 収 支 予 算 書

平成26年 1月 1日から平成26年 3月 31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1・経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	0		
特定資産運用益			
特定資産受取利息	8,000		
事業収益			
施設管理受託事業収益	26,974,000		
野生鳥獣保護受託事業収益	250,000		
自動販売機事業収益	721,000		
売店事業収益	0		
受取寄付金			
受取寄付金	0		
雑収益			
雑収益	1,000		
経常収益計	27,954,000		
(2)経常費用			
1)事業費			
役員報酬	506,000		
給料	6,728,000		
諸手当	1,418,000		
退職給付費用	262,000		
臨時雇賃金	464,000		
旅費交通費	59,000		
消耗品費	1,137,000		
消耗什器備品費	0		
通信運搬費	199,000		
賃借料	15,000		
光熱水料費	1,637,000		
広告料	0		
修繕費	515,000		
保険料	36,000		
印刷製本費	0		
燃料費	485,000		
支払負担金	12,000		
委託費	4,080,000		
交際費	0		
手数料	95,000		
諸謝金	10,000		
福利厚生費	1,400,000		
会議費	4,000		
商品売上原価	0		
使用料	108,000		
飼料費	2,647,000		
租税公課	675,000		
雑費	0		
減価償却費	789,000		
繰延資産償却費	19,000		
支払寄付金	0		
事業費計	23,300,000		
2)管理費			
役員報酬	174,000		
給料	312,000		
諸手当	65,000		

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減
退職給付費用	46,000		
臨時雇賃金	82,000		
旅費交通費	2,000		
消耗品費	32,000		
消耗什器備品費	0		
通信運搬費	16,000		
賃借料	42,000		
光熱水料費	83,000		
広告料	0		
修繕費	10,000		
保険料	2,000		
印刷製本費	0		
燃料費	27,000		
支払負担金	10,000		
委託費	249,000		
交際費	5,000		
手数料	32,000		
諸謝費	200,000		
福利厚生費	98,000		
会議費	0		
商品売上原価	0		
使用料	4,000		
飼料費	0		
租税公課	72,000		
雑費	0		
減価償却費	17,000		
繰延資産償却費	0		
管理費計	1,580,000		
経常費用計	24,880,000		
当期経常増減額	3,074,000		
2・経常外増減の部			
(1)経常外収益			
1)退職給与引当金戻入	0		
2)固定資産売却益	0		
(2)経常外費用			
1)固定資産除却損	0		
2)固定資産売却損	0		
当期経常外増減額	0		
他会計振替額	0		
税引前当期一般正味財産増減額	3,074,000		
法人税他	71,000		
当期一般正味財産増減額	3,003,000		
一般正味財産期首額	70,664,000		
一般正味財産期末残高	73,667,000		
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0		
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
III 正味財産期末残高	73,667,000		

## 収支予算書内訳表

平成26年 1月 1日から平成26年 3月 31日まで

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1・経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	0	0
特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	0	8,000	8,000
事業収益				
施設管理受託事業収益	19,690,000	4,586,000	2,698,000	26,974,000
野生鳥獣保護受託事業収益	250,000	0	0	250,000
自動販売機事業収益	0	721,000	0	721,000
売店事業収益	0	0	0	0
受取寄付金				
受取寄付金	0	0	0	0
雑収益				
雑収益	0	0	1,000	1,000
経常収益計	19,940,000	5,307,000	2,707,000	27,954,000
(2)経常費用				
1)事業費				
役員報酬	506,000	0	0	506,000
給料	6,566,000	162,000	0	6,728,000
諸手当	1,381,000	37,000	0	1,418,000
退職給付費用	262,000	0	0	262,000
臨時雇賃金	436,000	28,000	0	464,000
旅費交通費	58,000	1,000	0	59,000
消耗品費	817,000	320,000	0	1,137,000
消耗什器備品費	0	0	0	0
通信運搬費	93,000	106,000	0	199,000
賃借料	15,000	0	0	15,000
光熱水料費	1,555,000	82,000	0	1,637,000
広告料	0	0	0	0
修繕費	408,000	107,000	0	515,000
保険料	35,000	1,000	0	36,000
印刷製本費	0	0	0	0
燃料費	449,000	36,000	0	485,000
支払負担金	12,000	0	0	12,000
委託費	2,499,000	1,581,000	0	4,080,000
交際費	0	0	0	0
手数料	90,000	5,000	0	95,000
諸謝金	10,000	0	0	10,000
福利厚生費	1,369,000	31,000	0	1,400,000
会議費	4,000	0	0	4,000
商品売上原価	0	0	0	0
使用料	64,000	44,000	0	108,000
飼料費	2,647,000	0	0	2,647,000
租税公課	537,000	138,000	0	675,000
雑費	0	0	0	0
減価償却費	680,000	109,000	0	789,000
繰延資産償却費	0	19,000	0	19,000
支払寄付金	0	0	0	0
事業費計	20,493,000	2,807,000	0	23,300,000
2)管理費				
役員報酬	0	0	174,000	174,000
給料	0	0	312,000	312,000
諸手当	0	0	65,000	65,000

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合計
退職給付費用	0	0	46,000	46,000
臨時雇賃金	0	0	82,000	82,000
旅費交通費	0	0	2,000	2,000
消耗品費	0	0	32,000	32,000
消耗什器備品費	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	16,000	16,000
賃借料	0	0	42,000	42,000
光熱水料費	0	0	83,000	83,000
広告料	0	0	0	0
修繕費	0	0	10,000	10,000
保険料	0	0	2,000	2,000
印刷製本費	0	0	0	0
燃料費	0	0	27,000	27,000
支払負担金	0	0	10,000	10,000
委託費	0	0	249,000	249,000
交際費	0	0	5,000	5,000
手数料	0	0	32,000	32,000
諸謝費	0	0	200,000	200,000
福利厚生費	0	0	98,000	98,000
会議費	0	0	0	0
商品売上原価	0	0	0	0
使用料	0	0	4,000	4,000
飼料費	0	0	0	0
租税公課	0	0	72,000	72,000
雑費	0	0	0	0
減価償却費	0	0	17,000	17,000
繰延資産償却費	0	0	0	0
管理費計	0	0	1,580,000	1,580,000
経常費用計	20,493,000	2,807,000	1,580,000	24,880,000
当期経常増減額	△ 553,000	2,500,000	1,127,000	3,074,000
2・経常外増減の部				
(1)経常外収益				
1)退職給与引当金戻入	0	0	0	0
2)固定資産売却益	0	0	0	0
(2)経常外費用				
1)固定資産除却損				0
2)固定資産売却損				0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	1,155,000	△ 1,155,000	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	602,000	1,345,000	1,127,000	3,074,000
法人税他	0	71,000	0	71,000
当期一般正味財産増減額	602,000	1,274,000	1,127,000	3,003,000
一般正味財産期首額	33,185,000	11,811,000	12,265,000	57,261,000
一般正味財産期末残高	33,787,000	13,085,000	13,392,000	60,264,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
Ⅲ 正味財産期末残高	33,787,000	13,085,000	13,392,000	60,264,000